

2025 年度 社員総会報告②

2025 年 12 月 16 日に開催されました通常総会において、2025 年度の事業報告および 2026 年度の事業計画が承認されました。全国の会員店舗の皆様へ、総会で報告された主要な活動成果を共有申し上げます。なお、報告事項が多岐にわたるため、先月号と今月号の 2 回に分けてご案内させていただいております。

今月号（後編）では、次年度の指針となる「2026 年度事業計画・予算案の承認」、そして今後の協会運営を支えるための「会費改定」についてご報告いたします。

■ 2026 年度事業計画案と予算承認について

2026 年度（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）は、承認された事業予算に基づき、「眼科医との連携強化」と「眼鏡作製技能士の啓発推進とレベルアップ」を最優先事項として推進してまいります。ここでは、その中核となる主な活動計画をご紹介します。



◆ 眼科医連携の強化と対外活動 ◆

日本眼科医会や各県眼科医会との連携を一層強固にし、「日本眼科医会推奨眼鏡店制度」の拡充に向けた諸施策を推進いたします。また、眼科医会によるイベント、さばえめがねフェス等の各種イベントへ積極的に出展し、生活者への啓発・PR を進めてまいります。



◆ 眼鏡作製技能士の啓発・PR 活動 ◆

Google ディスプレイ広告（GDN）によるユーザーへの直接訴求やデータ収集に加え、新たに「YouTube 戦略」を導入いたします。会員店舗の皆様が動画を活用した訴求・来店促進活動を行えるよう、見本動画や資料の提供も行います。



◆ 教育支援・リカレント教育の充実 ◆

会員の皆様からの多岐にわたる要望を反映し、有益なりカレント教育の構築を目指します。セミナーのテーマやコンテンツをさらに深化させ、多様化するニーズに応える教育プログラムを年間通じて提供してまいります。

■ 会員会費改定について

昨今の物価高騰に伴い、広告宣伝費、システム運用費、オフィス維持費などの運営コストが大幅に上昇しております。徹底した経費削減に努めてまいりましたが、サービスの質を維持・向上させるための財務基盤確保のため、以下の通り会費を改定させていただくこととなりました。

・ 改定内容（1 口あたり）

小売店会員：5,000 円⇒**6,000 円**（20.0%増）

技能士会員：7,000 円⇒**8,000 円**（14.3%増）

賛助会員：法人団体 1 口 50,000 円⇒**60,000 円**・個人 1 口 5,000 円⇒**6,000 円**（いずれも 20.0%増）

・ 適用時期 2027 年 1 月 1 日より（2026 年 10 月～12 月の更新時より適用）

※現行の店数割引制度は引き続き継続いたしますが、各割引会費も 20%増額となります。

※開設記念会費については、3 年が経過したため廃止し、通常会費へ統一させていただきます。

会員の皆様にはご負担をおかけいたしますが、当協会はこれからも皆様への貢献を最大化できるよう尽力してまいります。誠に恐縮ではございますが、協会の円滑な運営のため、何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。